

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29310	社会的養護 I	劉 光鍾	2年次・前期	講義・2単位	保育士必修

授業の概要 / Course Outline
現代社会における社会的養護の意義と歴史の変遷について理解するとともに、社会的養護と子ども家庭福祉の関連性及び子どもの権利擁護について理解する。子どもに関するさまざまな問題について把握し、公的な制度に基づいて実施されているサービスや実施体系等について理解し、保育士として社会的養護の下で生活している子どもたちが置かれている現状、抱えている問題、保育士として必要な支援について理解する。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
1. 社会的養護の意義及び歴史の変遷を理解する。	A-① A-② B-②
2. 社会的養護と子ども家庭福祉の関連性や権利擁護について理解する。	A-① A-② B-②
3. 社会的養護の制度や実施体系、専門職について理解する。	A-② B-②
4. 社会的養護の現状と課題を理解する。	A-① A-② B-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	60%	講義内容の理解を問う
レポート試験 Report Examination	20%	授業中に行うアクションペーパー
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	20%	授業への取り組む態度、グループワーク、課題提出など総合的に評価

教科書 / Textbooks
【相澤仁・林浩康、「社会的養護 I」中央法規、2023年】を使う。 随時プリント等を配布する。

参考書 / Reference Books
講義中に適宜紹介する。

予習・復習 / Preparation・Review
各回の授業に臨むにあたり、授業スケジュールで示した授業内容に応じて資料等を調べて予習をしておくこと。配布された内容と講義の内容を確認し復習を行う。(各回の予習復習の時間は90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
最終授業時に全体向けにフィードバックを行う。

その他 / Others

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	<b>社会的養護の基本</b>
	社会的養護の理念と概念について理解する。
02	<b>社会的養護の現状と子どもの権利擁護</b>
	現在の社会的養護の現状と子どもの権利を理解する。
03	<b>社会的養護の歴史</b>
	現在までの社会的養護の歴史について理解する。
04	<b>社会的養護の体系①</b>
	施設養護と家庭養護、社会的養護を取り巻く法律について理解する。
05	<b>社会的養護の体系②</b>
	措置制度や利用契約制度について理解する。
06	<b>施設養護(乳児院・児童養護施設)について①</b>
	乳児院・児童養護施設の目的、支援、今後の課題を学ぶ。
07	<b>施設養護(母子生活支援施設・児童心理治療施設)について②</b>
	母子生活支援施設・児童心理治療施設の目的、支援、今後の課題を学ぶ。
08	<b>施設養護(児童自立支援施設・自立援助ホーム)について③</b>
	児童自立支援施設・自立援助ホームの目的、支援、今後の課題を学ぶ。
09	<b>施設養護(障害児入所施設・児童発達支援センター)について④</b>
	障害児入所施設・児童発達支援センターの目的、支援、今後の課題を学ぶ。
10	<b>家庭養護(里親・ファミリーホーム)について</b>
	制度の理解と役割・特徴を学ぶ。
11	<b>社会的養護に関わる専門職・機関①</b>
	専門職の役割・専門機関について理解する。
12	<b>社会的養護に関わる専門職・機関②</b>
	専門職の職業倫理・専門性について理解する。
13	<b>社会的養護におけるソーシャルワーク</b>
	ソーシャルワークの枠組みについて理解し、ケースワーク・グループワークについて学ぶ。
14	<b>社会的養護の課題と展望</b>
	社会的養護の課題と展望について理解する。
15	<b>まとめ</b>
	授業内容の総括を行う。